

介護保険における住宅改修について

介護保険における住宅改修の対象は、要介護認定または要支援認定を受けた方が自立して安全に生活できる環境を整えるための工事です。認定者の皆さんにとって、現在の住まいをより暮らしやすいものにしていただくために、村では住宅改修に係る経費を下記のとおり支給しています。

◎対象となる住宅改修の種類

- ①手すりの取付け ②段差の解消 ③引き戸等への扉の取替え ④洋式便器等への便器の取替え
- ⑤滑りの防止および移動の円滑化等のための床または通路面の材料の変更
- ⑥その他、上記の住宅改修に付帯して必要となる住宅改修

◎対象者

要支援1・2、要介護1～5と認定を受けた方

◎支給額

対象となる方の要介護状態の区分に関わらず、住宅改修に支払った額（限度額20万円）の9割相当額を支給

◎支払方法

【償還払い】 利用者に住宅改修工事にかかった費用をいったん全額負担していただき、その後申請により村から利用者に対し、上記支給額に基づく金額が支給されます。

【受領委任払い】 利用者の支払いが、この住宅改修に対する支給額の残額（自己負担分）で済む制度で、次の①～③すべてに該当する場合、受領委任払いを利用できます。

- ①介護保険料に未納がない方
- ②一時的な資金のねん出が困難で、受領委任払いによらなければ住宅改修ができない方
- ③施工業者が受領委任払いに同意した方



ご注意ください

介護保険における住宅改修費の支給を受けるには、工事着工前に役場福祉介護課へ事前申請をする必要があります。申請をする前に着工した場合は住宅改修費支給の対象にはなりませんので、必ず工事の前に担当のケアマネジャーに相談してください。

お問い合わせ先 役場福祉介護課介護保険係 ☎885-0340（内線113・132）

みほ文芸

正調俳語 日和吟社 折り句「すず（す）・むし」病句禁

救いたくても救えぬ命無念御嶽白く燃ゆ
 集く虫の音澄み切る月に胸も高鳴る忍び逢い
 全て流され過ぎた仮設胸にしみ入る支援の輪
 墨絵ほかしのステキな着物無地に描いた白い花
 継る母の手すげなく放し村を出る日の蜆汁
 すみれやまゆりすいれんさくら村を彩る四季の花
 澄んだ秋空過ぎゆく夏の胸の淋しさ詩に描く
 「好き」と一言素直に言えず胸に抱えて思案の花
 相撲浴衣にストロン太鼓向かう秋場所塩の花
 好きな彼には好かれず泣いた昔懐かし惚ぶ夜
 好いて好かれて水郷暮らし昔気質の師弟愛
 好いた二人のスイートホーム胸も高鳴る新婚さん
 炭で暖とる裾野の茶屋のむすび護身に背負うリュック
 スカイマークのずさんなプラン無駄な出費で四苦八苦
 酸いも甘いもずしりとうけた昔語りになたり顔
 清まし口元少しはパパ似無理に似なくて幸せよ
 杉の木立を進んで行けば無縁仏の慈愛満ち
 すだれはずしてすつきり空も昔偲んだ静かな日
 好きな孫娘はずつしり重く昔話も知らん顔

十一月の俳句（題 当季雑詠）

片時雨山脈つなぐ虹の橋
 旧友を探すスーパード初みかん
 ゆつくりとやつれゆく枯れ芙蓉
 日向から日向へ移す干し大根
 夜長妻読書数分夢の中
 震災の年の産まれや七五三
 高速道動くパノラマ秋夕焼
 庭隅の燃ゆる一段草紅葉
 仏壇に残菊供へ無我の経
 悪しき事去りし住み夢菊枕
 蕎麦を切る音の聞こゆる夕厨
 排水口抜けてかなしき木の葉髪

石戸葎華
 飯塚筑風
 本橋清湖
 木村幸子
 田島草夷
 磯西涼香
 沼寄朋香
 下村松陽
 塚本夏雲
 伊藤葉子
 小蘭江久美
 上野八千代
 山崎笑子
 高橋一步
 増尾清蓮
 門脇悠美
 関根ヒデ子
 渡辺希代
 長谷川悦子
 （五十音順）
 青野安佐子
 石毛恵美子
 伊藤八千帆
 岡野洋子
 木澤はしめ
 高柳幸子
 田島早苗
 中島輝子
 松葉よしる
 松本秀子
 宮崎きみ枝
 矢原はつひ